

(様式1)

平成30年度

## 学校パワーアップ全体構想

荒川区立第五峡田小学校

### 〔学校パワーアップのための基本方針（重点項目は◎）〕

- ◎児童理解を深め、実態に応じた指導の工夫を図る。
- ◎ICT機器や学校図書館を積極的に活用する。
- ◎家庭との連携を図りながら、基本的な生活習慣や学習規律の定着に努める。
- ◎地域の方々とのかかわりを大切にし、日本の伝統文化や地域を大切にする心や態度を育む。
- ◎多様な人間関係、動植物との触れ合いを通し、自他の生命を尊重する態度並びに環境の保全に寄与する態度を養う。



### 〔学校パワーアップ事業の各事業内容〕

〔学力向上マニフェスト〕	〔創造力あふれる教育の推進〕	〔未来を拓く子どもの育成〕
<ul style="list-style-type: none"><li>◎基礎的・基本的な知識及び技能の定着・向上<ul style="list-style-type: none"><li>・少人数加配教員やIT、学習指導補助員等との連携を密にした学習指導の一層の工夫、充実</li></ul></li><li>◎主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業改善の推進<ul style="list-style-type: none"><li>・校内研修の充実（外部講師活用・研修の日常化）による授業力向上</li></ul></li><li>◎ICT機器や学校図書館を活用した学習活動の充実<ul style="list-style-type: none"><li>・ICT教材の充実</li><li>・「学習センター」「情報センター」化の推進</li></ul></li><li>◎検定を通じた学習意欲の向上<ul style="list-style-type: none"><li>・各種検定の実施</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◎学校図書館の利活用を通じた読書活動、調べ学習の充実<ul style="list-style-type: none"><li>・落ち着いた学習環境の整備</li></ul></li><li>◎ユニバーサルデザインを意識した特別支援教育の一層の推進<ul style="list-style-type: none"><li>・個に応じた指導、支援を展開するための教材・教具の工夫、整備</li></ul></li><li>◎各教科等との連携を意識した環境教育の推進<ul style="list-style-type: none"><li>・生命尊重の心情を育むための栽培活動の推進</li></ul></li><li>◎家庭と連携を図った基本的な生活習慣、学習規律の一層の定着<ul style="list-style-type: none"><li>・学校のきまり等を焦点化、重点化した啓発資料の作成</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◎都「アクティブライフ研究実践校」研究発表に向けた活動の充実<ul style="list-style-type: none"><li>・朝遊びや体育朝会の工夫</li><li>・外部人材、保護者と連携した体育・健康教育の推進</li></ul></li><li>◎地域に根差した活動の充実<ul style="list-style-type: none"><li>・日本の伝統文化等に触れる学習活動の展開</li><li>・中学校や関係機関と連携した奉仕活動の実践</li></ul></li></ul>

#### あらかわ寺子屋

東京ベーシックドリル・スマートスタディ（算数）・eラーニング（全教科）を活用し、個の課題を明確にした上で補習を行う。家庭学習の啓発・連携にも活用する。

(様式1)